

第 60 回 全国青年農業者会議 実施細目

1. 参加者

参加者の選定にあたっては、次の点に留意する。

(1) 青年農業者は、

ア 4H クラブ活動に参加し、積極的に農業及び農村生活環境の改善等に取り組んでいる意欲あふれる青年農業者とする。

イ U・I ターン就農者については、今後 4H クラブ活動に参加が見込まれる者とする。

(2) 担当者及び普及指導員は、都道府県または市町村において農村青少年の育成指導業務に携わっている担当者及び普及指導員とする。

その他、学生・社会人、一般消費者、一般企業の参加も受け付ける。

2. 大会参加方法

参加者名簿の提出は、(別紙様式—3)を令和4年2月10日(木)までに会議事務局に提出する。

別紙様式—3はホームページからもダウンロードができます。

※大会の約3日前に参加者名簿に入力されているメールアドレス宛にオンライン中継の URL(ZOOM もしくは YouTube)を送信する。

記載のメールアドレスは[zenkyo4h@gmail.com]及び[4hkikaku@gmail.com]からのメールを受信できる設定にしてください。

3. 会議課題

「未来志向～私には夢がある～」がテーマ。

全国青年農業者会議は今大会で第 60 回を迎える。2020 年春より続く新型コロナウイルスの影響はワクチン接種により少しずつ終息に向かっていくように思えるが、社会はすでに変化し、コロナ前に戻ることはない。そんな時代の変化の中で我々農家も未来を見据えて準備する必要がある。コロナ禍の出口はまだ明確ではないが、本大会をクラブ員が改めて現実を見据え、今から新たに始まる「夢」を作るきっかけにしていきたい。

4. プロジェクト発表

本大会はオンライン開催のため、事前審査会を行います。発表者は Zoom を起用し、画面の録画機能を用いて発表動画を撮影・作成してください。画面録画機能の利用時に自身の画面が右上に表示されるので発表内容を隠さないよう注意をしてください。

撮影の手順は、別紙「動画撮影マニュアル」を参照してください。

(1) 青年農業者が以下の表にあるように、「園芸・特産作物」「土地利用型作物」「畜産経営」「地域活動」の 4 部門に分かれて活動の成果を発表する。なお、発表部門の決定については、取組んだ者の意向を優先し、出場部門を決めることが望ましく、その際の判断材料として、下記の部門分け表を参考にしてもよい。

部門名	発表概要
園芸・特産作物	プロジェクトの視点が、飼料作物を除く作物生産の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること (野菜全般、果樹全般、花き全般、特産作物(お茶、タバコ、薬用作物等))
土地利用型作物	プロジェクトの視点が、飼料作物を除く作物生産の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること(水稻、麦、大豆、てん菜、加工用甘藷、加工用馬鈴薯、そば、なたね等)
畜産経営	プロジェクトの視点が、畜産生産(飼料作物を含む)の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること(畜産全般)
地域活動	学習や地域実践活動について、個人、グループで共同して消費者や地域を巻き込んだ取り組みであること又は、プロジェクトの視点が、農村生活の改善や農村活性化を中心とした取り組みであること(食育、啓発活動等)

- (2)発表者は、令和2年度(令和2年に選考を行った場合)または3年度に各ブロックで選抜された者(各部門毎に、各ブロック代表それぞれ1名以内)による発表を行う。
- (3)発表は、個人プロジェクトまたは共同プロジェクトとし、共同プロジェクトについては代表者1名の発表とする。
- (4)発表動画の再生時間は9分31秒以上、10分30秒以内とする。
※この範囲を遵守すること。範囲を超過した場合は失格とする。
発表動画は令和4年2月15日(火)までに会議事務局へ提出する。
- (5)発表はZoomの画面共有を利用し発表・パワーポイントを録画する。
- (6)動画の撮り直しは可能だが、動画の編集は一切認めない。
- (7)発表者の服装は自由とする。ただし、発表者に相応しい服装に心がけること。
※本年度は、本来スーツのところをオフィスカジュアル程度の服装でも良いものとする、服装は採点に影響するものではない。
- (8)発表者の背景は無地とする。
- (9)発表内で動画を使用する場合は、長さは1分程度とする。
- (10)パソコン操作については、補助者を1名つけても良い。
- (11)発表動画のファイル名を【部門_道府県名_名前】のようにする。
- (12)発表者の該当県は、発表要旨のPDFファイル(A4判、縦向き横書、2頁)と、別紙様式-2「プロジェクト発表・意見発表者連絡先等調査票」を令和4年2月10日(木)までに会議事務局へ提出する。
※共同プロジェクトにおける賞状の宛名はクラブ名又は個人名(3人以内)とする。申込み時にクラブ名又は個人名(3人以内)を記入する。
別紙様式-2は全協ホームページからダウンロードすること。

5. 意見発表

本大会はオンライン開催のため、事前審査会を行います。発表者は Zoom を起用し、画面の録画機能を用いて発表動画を撮影・作成してください。撮影の手順は、「動画撮影マニュアル」を参照してください。

- (1) 青年農業者が、クラブ活動、農業経営、農家生活、農村環境、ボランティア活動などの自らの体験を通じて、日ごろ考えていること等について意見を発表する。
- (2) 発表者は、令和2年度または3年度に各ブロックで選抜された者（各ブロック発表者それぞれ1名）とする。
- (3) 発表動画の再生時間は、6分31秒以上、7分30秒以内とする。
※この範囲を遵守すること。範囲を超過した場合は失格とする。
発表動画は令和4年2月15日（火）までに会議事務局へ提出する。
- (4) 発表は撮影画面内でのみ行う。
- (5) 発表者の服装は自由とする。ただし、発表者に相応しい服装に心がけること。
※本年度は、本来スーツのところをオフィスカジュアル程度の服装でも良いものとする、服装は採点に影響するものではない。
- (6) 動画の撮り直しは可能だが、動画の編集は一切認めない。
- (7) 背景は無地とする。
- (8) 発表は口述のみとし、プロジェクタや関連する道具を用いての発表は認めない。
- (9) 発表動画のファイル名を【意見発表_道府県名_名前】のようにする。
- (10) 発表者の該当県は、発表要旨の PDF ファイル（A4判、縦向き横書、1頁）と別紙様式-2「プロジェクト発表・意見発表者連絡先等調査票」を令和4年2月10日（木）までに会議事務局へ提出する。
別紙様式-2 はホームページからダウンロードすること。

6. 事前審査会

プロジェクト発表については、審査質疑を行うためにオンライン審査会を行う。

オンライン審査会は ZOOM を起用し、審査員・発表者・司会（実行委員）のみで行い、配信・中継は行わない。

※原則、プロジェクト発表者においては事前審査会の欠席は発表辞退とみなし、動画のみでの審査は行わないものとする。なお、意見発表者は質疑を行わないため、審査会への参加は不要とする。

日程：令和4年2月25日（金） 13:00～

7. 審査結果の発表

各部門の審査結果は、令和4年3月2日（水）13:30より Ag Venture Lab からオンライン中継する。（表彰式は行わず、表彰状は後日郵送する）

8. 参加費

参加費は無料とする。

9. 会議事務局

〒107-0052 公益社団法人 大日本農会 内

東京都港区赤坂1丁目9番13号（三会堂ビル7階）

担当：事務局次長 河合

Mail：4hkikaku@gmail.com（容量の大きなものはデータ便を使用する）

Fax：03-3584-0573

10. 「参加者名簿」等の提出

(1)参加者名簿の提出は、(別紙様式-3)を令和4年2月10日(木)までに会議事務局に提出する。

別紙様式-3はホームページからもダウンロードができます。

別紙様式-2「プロジェクト発表・意見発表者連絡先等調査票」などの各データファイルは全協のホームページ内「第60回全国青年農業者会議」の「様式ダウンロード」よりダウンロードし、ファイルに該当事項を入力の上、次のメールアドレスにメール添付にて送信する。

(2)全協ホームページ：<http://zenkyo4h.com>

メール送付先（会議事務局）：4hkikaku@gmail.com(容量の大きなものはデータ便を使用する) また、ダウンロードができない場合は、連絡があれば、様式のデータファイルを送信する。

(3)ホームページでは様式ダウンロード以外に、送付した開催要領・実施細目なども印刷用にダウンロードできる。

(4)一般参加者申し込みフォーム URL（グーグルフォーム）

<https://forms.gle/aU7MGFryReEBKHC1A>

※青年農業者及び、事務局担当者は参加者名簿の提出をお願いいたします。2月10日以降に参加希望者がある場合、こちらからの申し込みも可能です。

11. その他

(1)本大会における発表動画については、クラブ員の視聴を可能にするため、YouTube にアップロードし、全協のHPでも掲載する。発表者に承諾を得た発表動画に関しては、今後の参考資料として、大会終了後もYouTube・HPにて公開を続ける。

別紙様式-1（許諾書）は発表動画と併せて 令和4年2月15日(火)までに提出する。PDFデータでの送付可。

(2)全国青年農業者会議における発表ルールに関し、この実施細目に定めるもののほか、緊急に必要なが生じた場合は、実行委員会と審査委員が協議して対応する。

12. 中継会場紹介

AgVenture Lab アグベンチャーラボ (<https://agventurelab.or.jp/>)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目6-1 大手町ビル 9階